

都市再生整備計画

かみさとまちやくばしゅうへんちく
上里町役場周辺地区

さいたま かみさとまち
埼玉県 上里町

令和6年3月時点

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	■
都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)	□
都市再生整備計画事業(防災・安全交付金)	□
まちなかウォークアブル推進事業	□

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)-②

都道府県名	埼玉県	市町村名	かみさとまち 上里町	地区名	かみさとまちやくばしほうへんく 上里町役場周辺地区	面積	3.8	ha							
計画期間	令和	6	年度	～	令和	8	年度	交付期間	令和	6	年度	～	令和	8	年度

<p>目標</p> <p>大目標 多世代に寄り添い、ハーモニーが生まれるまち</p> <p>目標1 少子高齢化の中で多様なニーズに対応可能なまち</p> <p>目標2 コンパクトで機能的な拠点のあるまち</p> <p>目標3 健康・福祉・町民交流の拠点</p>
<p>目標設定の根拠</p> <p>都市全体の再編方針(都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針) ※都市構造再編集中支援事業の場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。</p> <p>上里町は、埼玉県の最北端に位置し、鳶川、神流川を挟んで群馬県と隣接している。上里町は、昭和29年に周辺の4村が合併し上里村が誕生し、その後昭和46年に上里町となった。上里町内の鉄道網は上越新幹線、JR高崎線が整備され、町内にはJR高崎線の神保原駅が設けられている。上里町の道路網は国道17号、国道254号、関越自動車道、本庄道路が整備され、関越自動車道には上里サービスエリアと上里スマートインターチェンジが設けられており、東京方面だけでなく群馬・長野・新潟方面へのアクセスが良好な立地である。上里町の土地はおおむね平坦となっており、神保原駅周辺や町東部は住宅が密集し、隣接する本庄市とは一部市街地の一体化が進んでいる。</p> <p>江戸時代には、上里町内に五街道の一つである中山道が通り、街道沿いに集落が点在していた。明治時代には、養蚕業が盛んであったことから、神保原駅近くに製糸工場が建設され、駅周辺は大きく賑わった。しかし、モーターゼーションの進展により、郊外部への住宅・商業施設の立地が進み、中心市街地の空洞化が進んでいる。町内の人口も、平成22年をピークに減少に転じており、医療・福祉・子育て支援・商業等の生活サービスの提供が困難になること、各種インフラ施設の整備費、維持管理費の増大等の可能性が懸念されている。</p> <p>そのような背景を踏まえ、上里町は人口減少・高齢化に対応した「都市機能集約型の都市づくり(コンパクトシティ・プラス・ネットワーク型の都市づくり)」への転換を目指している。町内の唯一の駅である神保原駅周辺に、生活サービス施設がまとまった利便性の高い拠点を形成し、公共交通の充実・連携により、駅へのアクセス利便性を向上させ、将来にわたって住み続けられる安全・安心なまちの実現を目指すこととしている。この方針を踏まえ「上里町立地適正化計画」の策定を行い、コンパクトシティの実現を目指している。</p> <p>都市全体の公的不動産の活用策としては、上里町公共施設等総合管理計画(令和5年3月改訂)に基づき、今後増大していくことが予想される維持管理費用と少子高齢化による利用需要の変化に対応するため、行政サービスを提供するのに必要な施設、必要量を、必要な場所に適正に配置していく。公共施設の延床面積を、計画期間(40年間)内に約20%削減することを目標としており、適正化、長寿化、耐震化などを進めていくこととしている。</p> <p>まちづくりの経緯及び現況</p> <p>上里町役場が含まれる七本木地域には、地域内をJR高崎線が通っている。JR高崎線の神保原駅が設けられており、上里町の交通拠点となっている。地域内には、上里町役場のほかに、上里町総合文化センター(ワープ上里、中央公民館)、空の杜保育園、図書館・郷土資料館といった公共施設が立地しており、上里町の中心地としての役割を担っている。</p> <p>上里町役場周辺地区は、神保原駅に近く利便性が高い土地であったが、昭和50年代まで道路や排水路の整備が不十分であった。健全かつ良好な居住環境を有する市街地の造成と公共施設の整備を目指し、昭和59年から神保原駅南土地地区画整理事業を開始し、神保原駅南北自由通路の整備、都市計画道路の整備を行った。平成13年には上里町役場の新庁舎が建設され、周辺地区は都市基盤の整った良質な住宅地となっている。令和3年度には上里町立地適正化計画が策定され上里町役場に加え福祉町民センターが立地するなど、上里町役場周辺地区は都市機能誘導区域に指定され、より一層都市機能の集約が図られていくことが望ましい場所となっている。</p> <p>一方で、保健センター、老人福祉センターは都市機能誘導区域外に立地している。また、本計画で整備対象となっている、保健センター、老人福祉センター、福祉町民センターは、昭和40～50年代に建設されたこともあり、施設の老朽化、耐震改修の未実施であったり、少子高齢化への対応が不十分で、バリアフリー整備が行き届いておらず、課題がある。上里町の人口は、平成22年以降減少し、高齢化も急速に進んでいることから、町の税収減などが想定され、公共施設の維持・運営が難しくなることが想定される。こうしたことから、既存公共施設の集約・多機能化と都市施設の整備によってコンパクトで暮らしやすいまちづくりを推進し、まちの魅力・求心力を向上させ都市機能の拡散防止を図るとともに、町民活動を育む環境を整備することで、多世代が交流することのできる拠点の整備を行っていく。</p> <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存施設の老朽化および多様化する福祉ニーズへの対応をふまえて、施設求心力の向上および住民のつながりを形成する必要があること。 ・上里町役場周辺地区は、立地適正化計画により、町の中心拠点として位置づけられているが、公共施設が分散されて配置されており、拠点への集約が図られていないこと。 <p>将来ビジョン(中長期)</p> <p>①第5次上里町総合振興計画後期基本計画(2022—2026)(令和3年度策定)</p> <p>「健やかで安心なまち」、「快適で安全なまち」</p> <p>【基本理念5 みんなで支えあうまち】「長期的視点に立ち、公共資産(施設・インフラ)の最適化を図ります。」</p> <p>②上里町都市計画マスタープラン(2021—2035)(令和2年度策定)</p> <p>【上里東地域】「利便性の高い中心拠点の形成」、「安全・安心の向上」、「良好な居住環境の創出」</p> <p>③上里町立地適正化計画(令和3年度策定)</p> <p>「拠点を中心に交通ネットワークでつながる、安全に住み続けられるコンパクトなまち」</p> <p>④上里町まち・ひと・しごと創生総合戦略(令和2年—令和6年)(令和元年度策定)</p> <p>【基本目標】</p> <p>「町の資源を活かして、仕事をつくり、産業を盛んにする」、「かみさと」の魅力を生み出し、発信し、人を呼び込む」、「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」、「時代の変化に対応し、安心して暮らせる地域をつくる」</p> <p>⑤上里町高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画(令和3年度—令和5年度)(令和2年度策定)</p> <p>【基本理念】</p> <p>「お互いが支え合い、生きがいを感じながら、すべての高齢者とその家族が地域の中で安心して暮らせるまちづくり」</p> <p>⑥上里町地域福祉推進プラン(2023—2027)(令和4年度策定)</p> <p>『地域で支え合いながら誰もがいきいきと充実して暮らせるまち』</p> <p>⑦上里町公共施設等総合管理計画(2017—2056)(令和4年度改定)</p> <p>「施設総量の適正化」、「長寿化」、「耐震化」、「民間活力の導入」、「受益者負担のあり方の検討」、「ユニバーサルデザイン化の推進方針」、「脱炭素化の推進方針」</p> <p>⑧上里町公共施設再配置・維持保全計画(令和元年度策定)</p> <p>「施設総量の適正化」、「健康福祉・子育て支援施設-施設の複合化代替え」</p> <p>⑨上里町環境基本計画(中間見直し)(2021—2026)(令和3年度見直し)</p> <p>【望ましい環境像】</p> <p>「緑、空、水を大切に、自然と共生するまち かみさと」</p> <p>⑩第2期上里町子ども・子育て支援事業計画(令和2年度—令和6年度)(令和元年度策定)</p> <p>【基本理念】</p> <p>「地域も子育てで親育ち、安心して子育てができる町 かみさと」</p>

都市構造再編集集中支援事業の計画 ※都市構造再編集集中支援事業の場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。

都市機能配置の考え方

上里町では、人口減少・少子高齢化に対応したコンパクトで持続可能な都市構造の実現に取り組んでいるが、今後も厳しい財政状況が続くことが想定され、全ての公共施設の維持が困難である。効率的で効果的な施設の維持管理を行う必要があるため、老朽化が進む公共施設の再整備にあたっては、施設の複合化・多機能化を進める。
 具体的には、福祉町民センター、保健センター、老人福祉センターを1つの施設に集約し、現在の上里町役場の隣接地に複合施設として整備する。環境にも配慮し、複合施設には太陽光パネルを設置する。施設の複合化により、多様な世代が集うことのできる誘導施設を整備し、「拠点市街地」の魅力向上を図る。

都市再生整備計画の目標を達成するうえで必要な誘導施設の考え方 ※誘導施設を整備する場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。

■誘導施設(福祉町民センター、保健センター、老人福祉センター)
 福祉町民センターは昭和47年(1972)、保健センターは昭和54年(1979)、老人福祉センターは昭和50年(1975)に建設されており、建設から40～50年が経過している。保健センター・老人福祉センターは、昭和56年以前の旧耐震基準で建設された町内の22施設の中で、耐震診断は実施済みだが耐震補強が未実施の施設である。また、福祉町民センターについては、耐震診断、耐震補強ともに未実施の施設となっている。このように施設が老朽化しているとともに、耐震化工事が未実施であることから、上里町役場に隣接した場所にこれらの機能を維持して複合施設を整備することで、土地の有効利用や機能の相互連携を行い、町民サービスの向上や財政負担の軽減を行っていく。
 複合施設では、従来通り、乳幼児健康診査や赤ちゃん相談、ベビーマッサージ教室、傾聴講座等の地域福祉関連講座、ボランティアルームの開設、高齢者の教養を深める講座等を行うほか、高齢者のため軽運動ができる環境の整備や高齢者世代と子ども世代の交流を目的としたソフト面での施策等を検討していく。

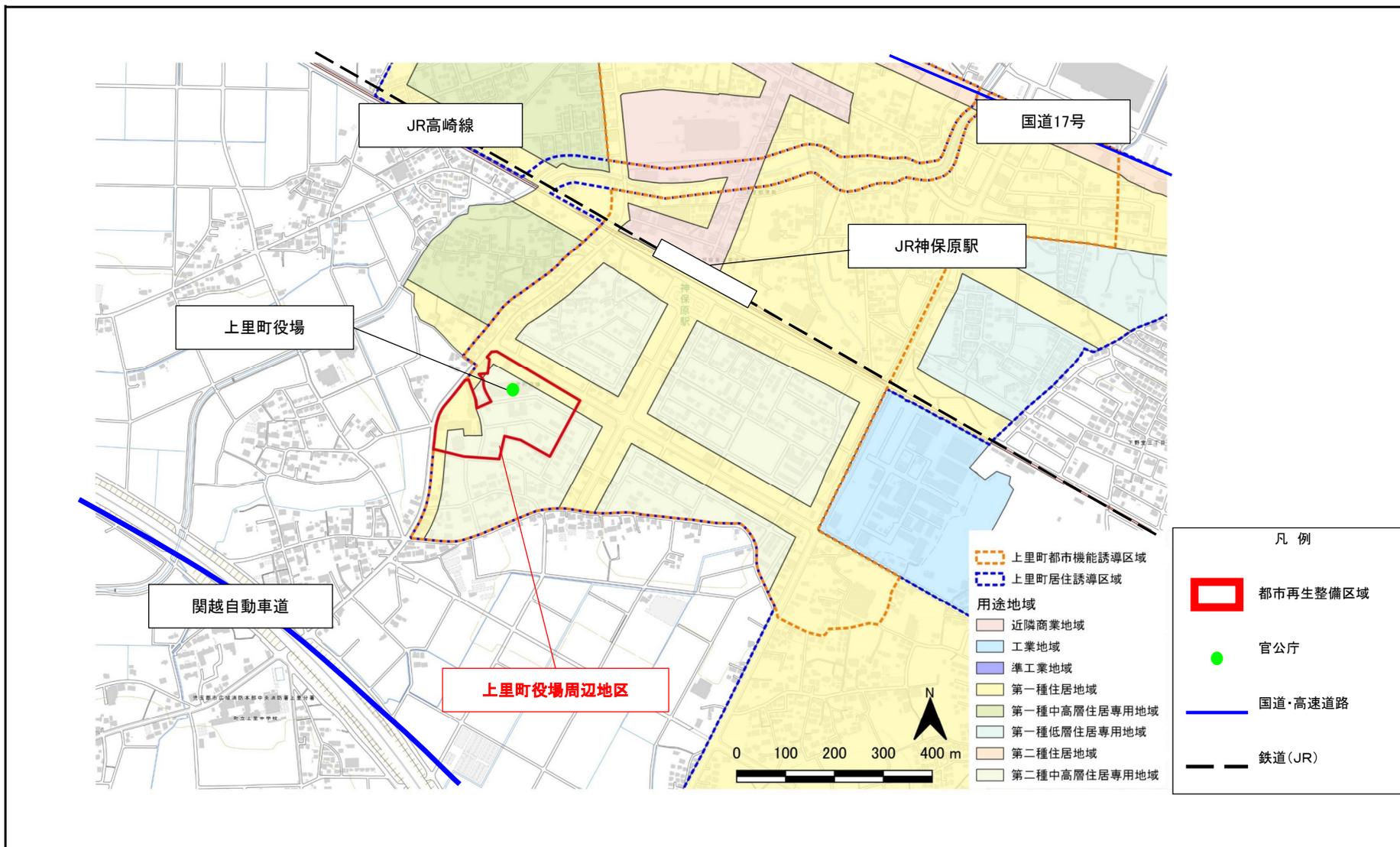
都市の再生のために必要となるその他の交付対象事業等

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
子ども・子育て支援の充実に対する満足度	%	町民アンケートによる満足度(子ども・子育て支援の充実)	目標1 少子高齢化の中で多様なニーズに対応可能なまち	25.9%	R3年度	31.8%	R8年度
都市基盤の充実に対する満足度	%	町民アンケートによる満足度(都市基盤の整備)	目標2 コンパクトで機能的な拠点のあるまち	24.1%	R3年度	33.1%	R8年度
複合施設の交流機会への参加意欲	%	町民アンケートによる参加意欲(多世代交流ができる機会が創出された場合の参加意欲)	目標3 健康・福祉・町民交流の拠点	46.0%	R5年度	53.4%	R8年度

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【目標1 少子高齢化の中で多様なニーズに対応可能なまち】 少子高齢化による人口減少が進む中で、特定の世代や対象に限定せず、多世代、多様な町民が、安全、安心に利用できるように施設を整備することで、町民の持つ多様なニーズに対応できる施設として整備する。</p>	<p>【基幹事業】(誘導施設)福祉町民センター 【基幹事業】(誘導施設)保健センター 【基幹事業】(誘導施設)老人福祉センター 【提案事業】(事業活用調査)都市再生整備計画の事後評価 【関連事業】福祉町民センター解体・撤去 【関連事業】自動車駐車場整備</p>
<p>【目標2 コンパクトで機能的な拠点のあるまち】 少子高齢化が進むことで、税取減などによる施設の維持・管理の難しさが指摘されていることから、複合施設として整備し、上里町役場周辺の都市拠点に施設を集約することで、持続可能な都市構造を維持していく。</p>	<p>【基幹事業】(誘導施設)福祉町民センター 【基幹事業】(誘導施設)保健センター 【基幹事業】(誘導施設)老人福祉センター 【基幹事業】(地域生活基盤施設)太陽光パネル整備 【基幹事業】(高質空間形成施設)太陽光照明施設 【提案事業】(事業活用調査)都市再生整備計画の事後評価 【関連事業】福祉町民センター解体・撤去 【関連事業】自動車駐車場整備</p>
<p>【目標3 健康・福祉・町民交流の拠点】 町民のニーズに答えつつ、コミュニティ形成も支援し、町民の健康増進につとめる。</p>	<p>【基幹事業】(誘導施設)福祉町民センター 【基幹事業】(誘導施設)保健センター 【基幹事業】(誘導施設)老人福祉センター 【提案事業】(事業活用調査)都市再生整備計画の事後評価</p>
<p>その他</p>	

上里町役場周辺地区(埼玉県上里町)	面積	3.8 ha	区域	上里町大字七本木地区の一部
-------------------	----	--------	----	---------------



上里町役場周辺地区(埼玉県上里町) 整備方針概要図(都市構造再編集中支援事業)

目標	大目標 多世代に寄り添い、ハーモニーが生まれるまち	代表的な指標	子ども・子育て支援の充実に対する満足度 (%)	25.9%	(R3年度) →	31.8%	(R8年度)
	目標1 少子高齢化の中で多様なニーズに対応可能なまち		都市基盤の充実に対する満足度 (%)	24.1%	(R3年度) →	33.1%	(R8年度)
	目標2 コンパクトで機能的な拠点のあるまち		複合施設の交流機会への参加意欲 (%)	46.0%	(R5年度) →	53.4%	(R8年度)
	目標3 健康・福祉・町民交流の拠点						

